

# 西東京市 産業ニュース

## NISHITOKYO CITY INDUSTRY NEWS

西東京市の注目の企業の  
ホットな情報をお届けします。  
市内企業へのマッチング、  
商談などのご相談や  
「西東京市 匠NAVI」への掲載を  
希望される方は、  
産業振興課(042-438-4041)まで  
お問い合わせください。



### 企画力で顧客のニーズに応える 外装用段ボール製造の老舗企業

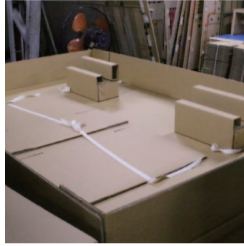
田無駅から徒歩約15分の住宅街に、段ボールの設計、製造を行う城西パック株式会社(原靖弘社長)の本社工場がある。都心から移転して約50年。当時、工場の周りは畑が多かったが、その後、住宅が増えて風景は大きく様変わりした。主に取り扱うのは、自動車メーカーの補給部品を梱包する段ボールの製造。自社で製作した設計図に合わせて、段ボールシートを型抜きし、必要に応じて箱の表面に印刷も行う。

以前なら発泡スチロールを使っていた緩衝材も、最近では環境問題に配慮して、全て段ボール製だ。輸送中、製品がずれて傷つかないように、コの字型の固定用パーツを内側に組み込むなど、細かな工夫とアイデアで段ボールを加工する。この部分には、このパーツを組み合わせたほうが良いなど、長年の経験からさまざまな提案ができるのがセールスポイントだ。

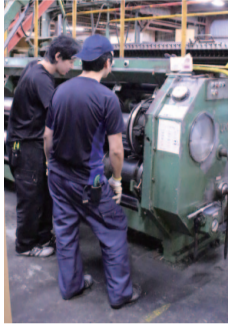
また、中小企業らしい小回りの良さで、多品種少量生産



創業者の父親から引き継ぎ、2代目として会社を支えてきた原靖弘社長



緩衝材も段ボールで製作する



段ボール製造機械の前で働く若手社員たち

### 企業 Data

#### 城西パック株式会社

◆住所:西東京市芝久保町5-4-55  
◆電話:042-461-7201

城西パック 西東京商工会 検索

### 先端電子技術でニーズに応える

## 新発想のオルゴールを開発

電子楽器メロディーホーンや家庭用電位治療器など、各種エレクトロニクス製品の企画、開発、製造、販売を行う株式会社河内研究所(河内隆社長)は、前社長の河内浄氏が、昭和43年に電子工学分野のコンサルタント会社として創業した。高い電子技術を応用したアイデアで、多くの独創的な商品を生み出してきた。

力を入れているのは、便利に使える豊富な機能が特徴の自社ブランド「KAWLABO(カウラボ)」。代表的な商品としては、歩きながら演奏でき、4種類の楽器の音に切り替えられるスピーカー付きキーボード「トラスピ」や、電気エネルギーを使い、肩こりや頭痛などの症状を和らげることができる「O-Live」(キューライフ)が注目される。



高級感あるベルベット地のオリジナルオルゴール

### 企業 Data

#### 株式会社河内研究所

◆住所:  
ショップ/西東京市谷戸町  
3-27-24 ひばりが丘プラザ206  
開発センター/埼玉県新座市  
栗原1-3-13  
◆電話:042-473-3150

河内研究所 検索



豊富な種類のオルゴールが並ぶショップ「音楽の小箱」



ものづくりが身近な環境で育った河内社長

### どんな要望にも100%応えたい

## あらゆる業態に必要な純水をつくる

「純水」とは一般の水に含まれている不純物を除去した純度の高い水のこと。工業用水から飲料、化粧品製造など、幅広い分野で欠かすことのできない特殊な水だ。それを作り出す純水装置の専門メーカーが、株式会社プライムネット(高山正春社長)だ。

同社は欧米など世界中の優れた部品をリサーチし、最適なものを使用。低価格で最高品質のものを追求している。「基本的にはどのような要望でもお断りしません。初めてのことにも挑戦するのは、時間もかかり、試行錯誤することも多いですが、そうやって経験をたくさん積んだ会社が最後は勝つと思います」と高山社長は語る。



純水装置を作り続けて20年以上の高山正春社長

純水装置「アクリアネオ」逆浸透膜を中心に水処理を行う

### 企業 Data

#### 株式会社プライムネット

◆住所:西東京市西原町4-2-9 オアシス  
◆電話:042-451-8630

プライムネット 検索



## 西東京市の 女性経営者紹介

COLUMN



紙ファイルも手作業で作成



母と妹と3人で会社を運営する丸山美恵社長

自分らしく自然体で頼られる会社を目指したい

有限会社大野印刷に、3代目を継いだ女性社長がいる。丸山美恵社長だ。大野印刷は、会社で使う印刷物や、西東京商工会や市内中学校・高校のPTAの広報誌などの印刷を扱う。家族経営の総合印刷会社で、祖父の大野長太郎社長が昭和39年に創業した。

先代の長女である丸山社長も以前から、印刷の仕事を手伝っていた。ところが平成25年、父親である丸山邦親前社長が急逝。突然、社長に就くことになった。前社長は、利益より顧客の要望を優先し、休み返上で働く信頼の厚い人だったという。

丸山社長は、まずは得意のITを駆使。フェイスブックなどを活用して、地域事業主の交流会や勉強会に積極的に参加。経営者の視点やあり方などを学び始めた。

また、パソコンと直結したオンデマンド印刷機を導入して作業の効率化を図った。これにより印刷の品質の向上もできたという。

「女性だからと肩肘張らず、自分らしく自然体の経営をしたい。時にはお客さまにアドバイスもするなど、困ったときに頼りになる身近な会社を目指したい」と丸山社長はこれからの思いを語った。



PCデータをそのまま印刷機に取り込み直接印刷するオンデマンド印刷機

### 企業 Data

#### 有限会社大野印刷

◆住所:西東京市芝久保町5-3-41 ◆電話:042-461-6250

有限会社 大野印刷 検索